

私流に解釈すると・・・

1、よりよい看護を提供するには、そこで働く自分達中間管理職が、まずは患者様目線で物事を考え（相馬病院看護観）時間等にも余裕を持つ。身体的に過剰な負荷がかからない様、自分自身のスケジュール管理をしていないとなかなか難しい！自分に余裕を持つことが出来れば他人（患者様・スタッフ）にも心配り・心配りが出来る。そうすれば職場全体を見渡せて、スタッフが満足して働ける職場の提供、及び患者様に良い看護の提供が出来、自分達中間管理職の評価として結果はついてくるんじゃないか・・・と思います。

2、新人育成に対しては私が新人だった頃、先輩の業務を見よう見真似で覚えていたような気がします。

今の当院はプリセプターシップも見直し、新人教育・中途採用者教育も充実しています。

時代は変わり、ただ怒って指導しても、新人は成長しないと反省することも多いです。新人や中途採用者の目目線で相手を尊重し、時には叱咤激励で日々の指導に励んでいます。

主任会では評価・見直しなどを行っています。

プリセプターシップの目標は

『入職者（新卒含む）定着率100%』！！！！

